



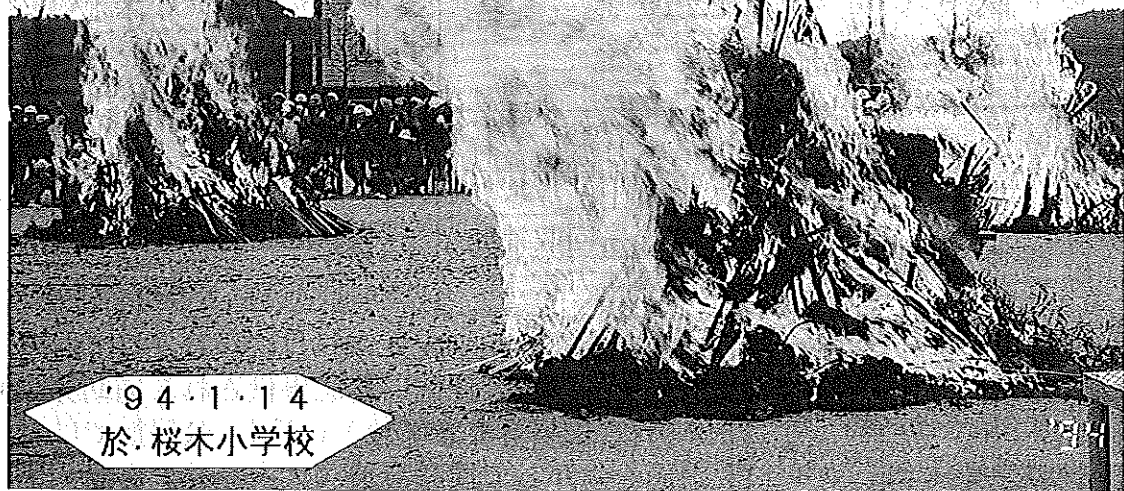
発行 桜木公民館 徳山市城丘2-4-21 ☎28-5973、FAX29-0788

【すなお・つよい・かしこい桜木ッ子】

●●天に舞い上がる火柱に、夢と願いを込めて●●

どんど焼きの開始前後に、子供たちの企画による、数々の楽しいクイズゲームが行われました。

《地区老人クラブでは、準備一切と当日の安全確保に、全面的に応援されました》



'94.1.14 於 桜木小学校

どんど焼き

★小正月に行われる火祭りの行事。宮中では、正月五日及び十八日に、清涼殿の南庭で、青竹を立て扇などを結び付けたものに、古書などを添えて焼いた。

★現在は、一般市中では、正月十四日、又は十五日に青竹を骨組みに立て、門松・しめなわ・書き初めなどをもち寄って焼く。

この時の煙を被り、その火で餅を焼いて食べると、その年は無病息災と言われ、伝えられている。

【公民館蔵書―大漢語林―から抜粋したものです】

★他にも、雑学辞典等にも「小正月」の項や、その他色々な解説があるが、どれも概ね似たりよったりで、つきつめると、息災・豊作を大自然の神々に祈る農耕の民の敬虔な心から生じた行事と言われている。

忘れ物が山積

“奇怪”引取り者皆無

人々が放漫贅沢の世情の中で物の大切さを忘れて軽薄な生活が当り前の今日ではあるが、これを実証するかの如く、公民館には来館者の忘れ物が溜るばかりで、嘆かわしい限り。

相当の価値がある品物があるが、奇怪なことに引取りに来る人が皆無に近い。文字どおり、亡心れた事実を亡心

「亡心れた物」の例

- 野球道具一式 ● 高級腕時計 ● 子供腕時計 ● 風除けジャンパー (多数)
- 帽子 ● マフラー ● 編みチョッキ ● 眼鏡 (多数)
- むいグルミ玩具 ● その他多種多数

(傘は数十本が溜っています)

地区定期行事(2・3月)団体輪番順

地区月例行事	2月	3月
とおの山巡回	城5自治会	桜3自治会
あいさつ立哨	2/21(月)	城1自治会 (同)婦人部 桜木寿会
	3/11(金)	城2自治会 (同)婦人部 城東寿会

その他の団体(体育振興会・地区社協)では、当該団体ごとの指定人立哨とする。



小正月に福祉の餅つき

桜木福祉協議会 合同  
スポ少バレー

1月16日・公民館前庭で

昨年からの、地区社協とスポ少バレー部合同で実施してきた「福祉もちつき大会」が今年も賑やかに行われ、地区民生委員はじめ、地区社協友愛訪問員に大勢の子供が一緒に餅つきに汗を流しました。

この餅は、地区の一人暮らしの老人と入院など寝たきりの老人に贈りました。

《詳細は別途に社協会報で掲載される》



編集戯言

◆今年春から縁起が：驚いたことに、桜木公民館だよりが具から「優秀賞を授与」の報には「あんな拙い館報がよくもまあ」と内心忸怩(とこ)たる思いと、面映い気持ちも交錯し、複雑な感情にいささかビビリ加減で、今後の発行が思案される。

◆5年前迄は不定期発行であったが、地区の励まして平成元年から毎月発行を決定し今日まで辿りついた。毎月発行は正直言ってシンドイが、謙虚に思うに「紙面はワヤだが毎月発行を評価した」の類かもしれぬ。

◆でも、生涯学習・社会教育・地区情報・公民館情報などに戯言ネンゴウを取り混ぜ、編集基本は放り捨て、格好だけ付けるチャラボラ編集であるが、その悪戦苦闘を自ら慰めて素直に喜ばしていただく。

◆親愛する悪友が「授賞はエーが今後が大変ジャデ、当分は酒と煙草を止めるんじゃノオ」とくわえ煙草で酒を酌み交わす(？話にならん)げに悪友は有り難きかな。



写真(1)



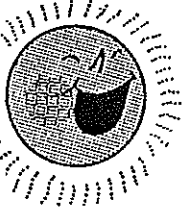
写真(2)

賞品もあり、特に子供たちには大好評でした。とおの山での御来光は、墨絵のような東方遙かの山の稜線に、午前七時二十分から真紅の大きな太陽が現れ、その荘厳な御来光には全員が思わず息をのみ、期せずして拍手礼拝が始まり、次いで万歳の声に山は揺るぎました。(終わりに、実行委員と応援者の皆様の万般に亘るご苦勞に心から感謝の意を表します)



写真(4)

今年の新春初登山には、他地区からも多くの参加者があり、五百人近い参加者で、山頂は人、人の波で溢れるばかり。地元実行委員は嬉しい悲鳴の連続でした。山頂では、うどん、甘酒が品切れになり、また、福引も前年とは変わった趣向の



### 見事な御来光に歓声

とおの山新春登山に五百人の盛況  
素晴らしい眺望に感嘆しきり

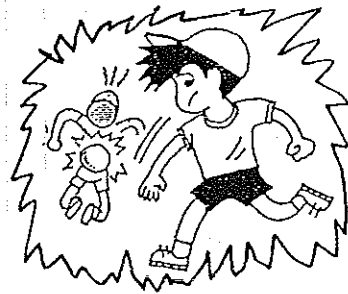


写真(3)

### とおの山新春登山スナップ

- (1) 甘酒で身体を温ため御来光を待つ登山者。
- (2) 午前七時二十分、真紅の御来光に万歳。
- (3) 福引。引く子供と見守るおじさん共に真剣。
- (4) 午前五時過ぎの山頂での準備状況。

## 《2月11日》建国記念の日



### 桜木地区コミュニティ奉祝行事

桜木小学校校庭で午前九時から

昨年同様のスタイルで、式典の直後から地区名物のエースドッジボール大会を開催する。

「当日雨天の場合は、小学校体育館で綱引き大会に切り替える」。

ゲームは自治会対抗で、各自治会から「成人」「子供」の2チームを編成する。詳細は、主管の体育振興会が計画し、公民館から別途通知される。

当日は、地区婦人会が例年のとおり、うどん・ぜんざい・その他のバザールを実施される。

### ★ちりも積もれば山となる。空き缶回収補助券が4万枚。

くうかん鳥が平成3年11月に設置されて以来有士の方から公民館に篤志提供された補助券が4万枚(図書券で200枚)に達し、公民館では御芳志を生かして漢語辞典《大漢語林》を購入備付けました。篤志の方に厚く御礼申し上げます。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

桜木老連の健全活動を全国老連が高く評価  
桜木老連の「健康なレク活動で寝たきり防止、生き生き人生を」の展開実践を、全国老連が注目、高く評価して去る廿日に東京から桜木公民館に来館され、市老連及び地区老連から、ビデオを交えての実態説明を聴取された。全老連は、この実態を教本として、広報映画を製作する由で、桜木地区も光栄である。



桜木フェスタ(華十月)クイズ優勝者が  
とおの山山頂に「つばき」を元旦に記念植樹。

クイズの覇者の褒美として、高橋則忠君が(市住自治会、桜木小学校卒業生)が、元旦の御来光登山に併せ、写真のように力強く植樹しました。(苗木には記念プレートが付けてあります)